

厚木バスセンターの再整備の考え方（案）

1 現状と課題

(1) 現状

竣工年月	昭和 59(1984)年 10 月（築 34 年）
面積	7,700 m ² （人工地盤 2,500 m ² を含む。）
運行本数／日	約 870 本／日（平成 21(2013)年調査）
乗車バスバース数	7 バース
降車バスバース数	1 バース

(2) 課題

- ア ピーク時の乗り場の不足
- イ 路線バス乗客待機列と歩行者等の錯綜
- ウ 出入口での歩行者等と路線バスの錯綜
- エ 路線バスの待機場所の不足
- オ バリアフリーへの対応、ユニバーサルデザインの導入

2 再整備の考え方

- (1) 乗り場の統一
- (2) 歩行者等の安全確保
- (3) 快適な路線バス待ち空間の創出
- (4) 調和ある空間整備

